



遠隔学習支援プログラム ウェビナー

2020年 4月3日(金)13:30 ~

注意事項

1. マイクをミュートにしてください。
2. 録画をしますので、顔出しNGの方はカメラもオフにしてください。
3. 質疑応答はチャット機能で行います。



アジェンダ



生徒の理解度を頻繁に確認する(Google Classroom)
湘南学園中学校高等学校 小林先生、山田先生



健康状況の調査(Google フォーム)
日立工業専修学校 遠島先生



保護者とのコミュニケーションを計画する(Googleサイト)
精華小学校 向井先生



HR活動や授業におけるHangouts Meet の活用
関西学院千里国際中等部高等部 岡本先生



保護者とのコミュニケーションを計画する Google サイト

- 協働とは 朝の打ち合わせ 職員会議
- コロナウイルス対策時の特設サイトのご紹介
- サイト作成までの経緯・現状・これから
- G-suite × 校務

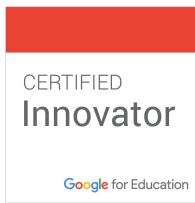
精華小学校 向井先生

Takahiro Mukai

#GEG Yokohama Leader

#Google Certified Educator Level.1 Level.2

#Google Certified Educator JPN19

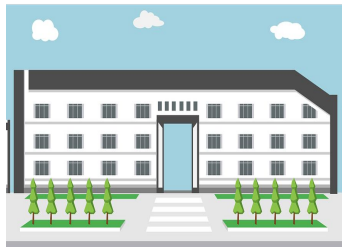


職場**全員**で
進めたい

ICT... (ってなんの
略?) やらないと、
やばいよね...

継続的に使用
できるものがない

別に今の
ままでも
よくない?



色々なデバイスで
使いたい

みんな使えるの?
私でもできる??

なるべく**金銭的**
負担のかからない
方法で





クラウドへの保存管理
職場全体で 学年でデータ
を共有



ドライブ



検索



メール

Gmail カレンダーで
スケジュール確認や依頼、通知

朝の打ち合わせ
職員会議
資料の共同編集



ドキュメント



カレンダー



スプレッド...

児童施設利用・教員利用施設の予約

スライドも共同編集
教材 父母会資料など



スライド



ハングアウト



Forms

保護者アンケート

教員同士の遠隔会議
海外研修先との交流

部活連絡はすべてclassroomで
Google for Education



Classroom



YouTube



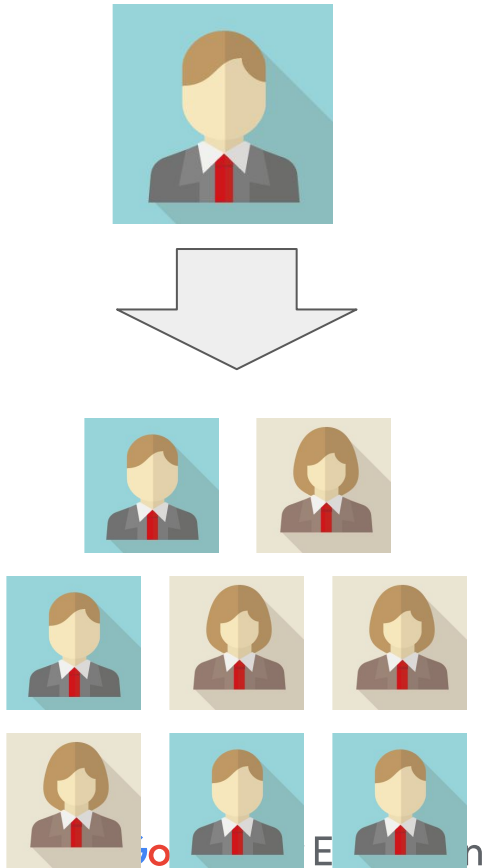
フォト

映像の配信

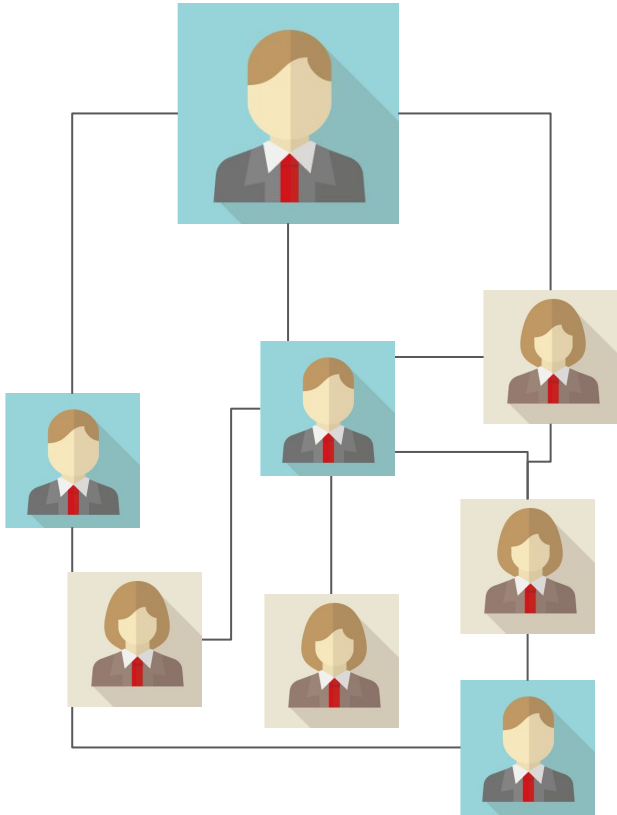


家庭への
写真提供

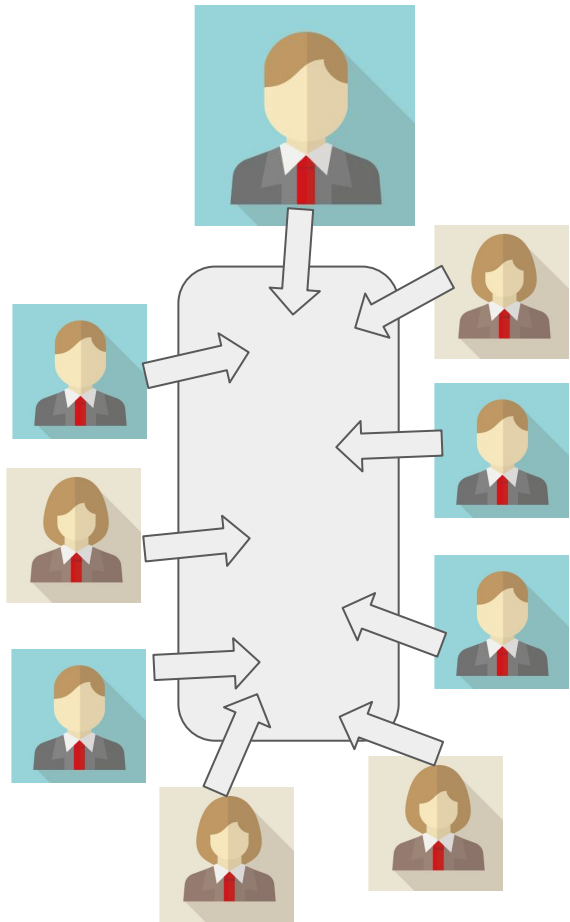
トップダウン



連携



協働



トップダウン

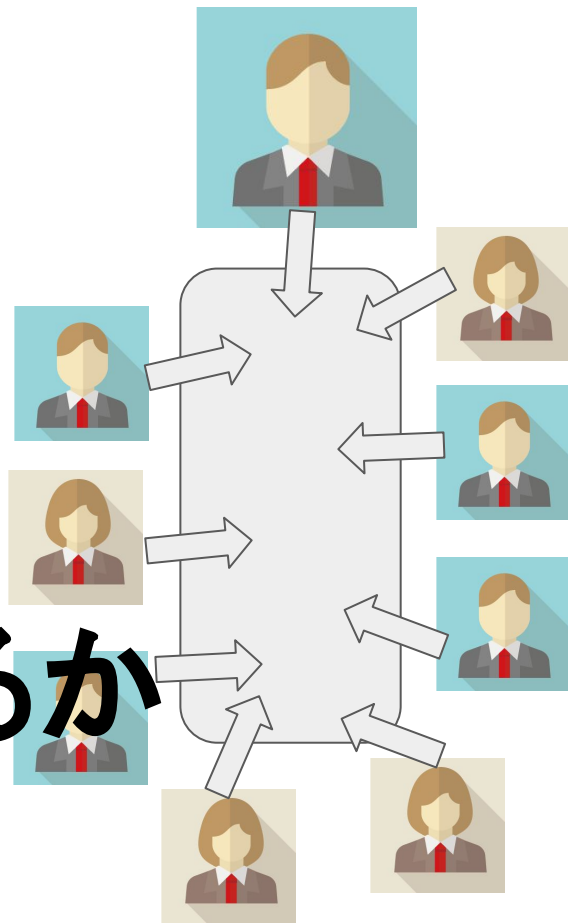
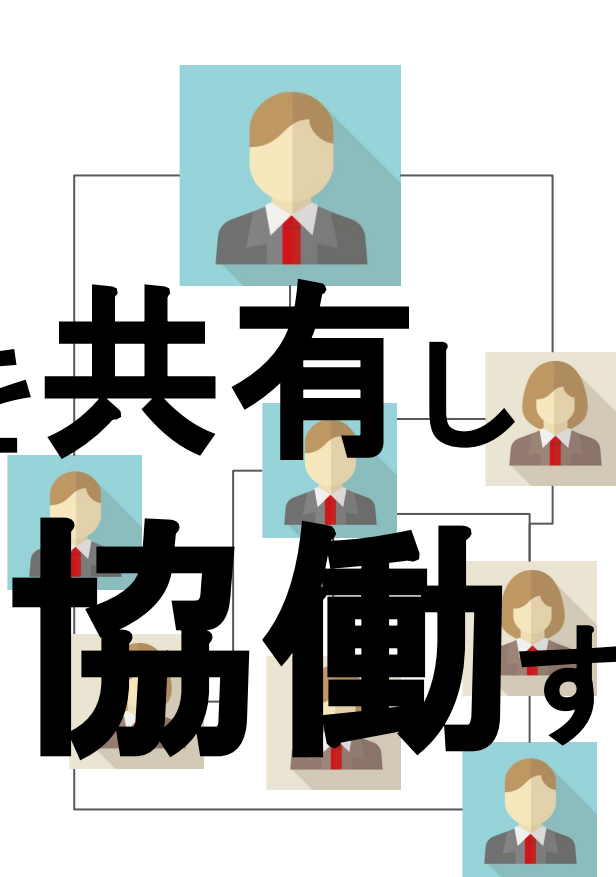
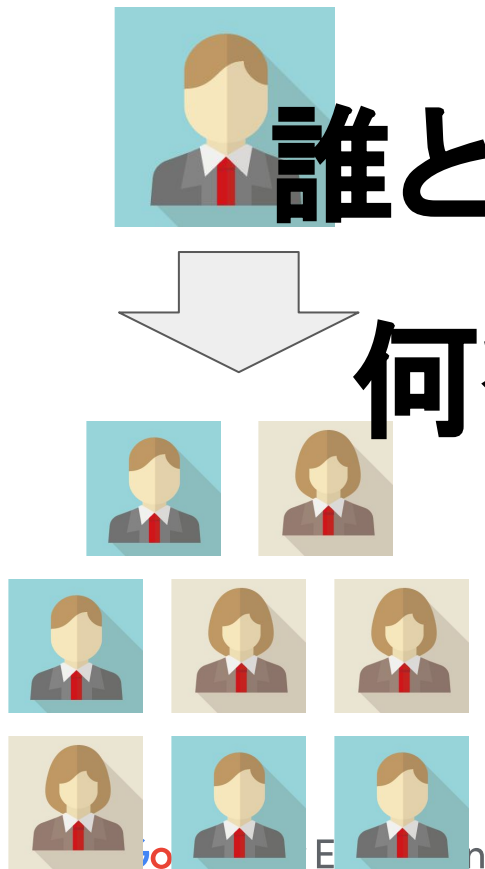
連携

協働

誰と

何を共有し

協働するか



朝の教員打ち合わせ



ドライブ



ドキュメント



朝会

勤怠関係: 管理職に伝える → 教務主任に伝える

各部署で伝えるべき内容
→ 大事なことは教務主任に伝える

朝の打ち合わせの流れ (5min)
校長から
教務主任から連絡
各部署から伝達(挙手制)

Before

各教員は、必要事項をメモして、朝 HR で児童に伝える
また、日直の先生は朝会内容を所定用紙にすべてメモして、退勤前に管理職に提出

After

各教員が、必要事項を記入

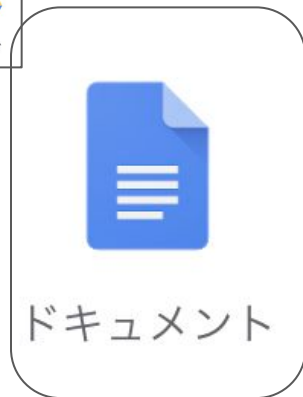
勤怠関係

管理職に伝えて、ドキュメントに記入
その他連絡事項

管理職含め、**当日朝会開始までに記入**

読み上げ不要のものは、×印をつける

Google for Education



管理職へ連絡 & 承認
「書いとして。」

教務主任
必要事項のみの読み上げ

非常勤職員、休暇の職員も
閲覧可能

職員会議



ドライブ



ドキュメント



スライド



フォーム

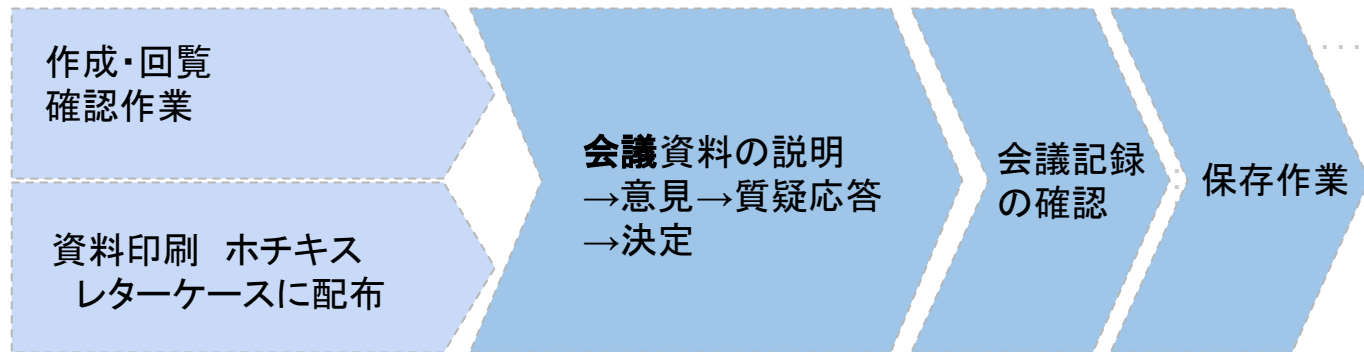


スプレッドシート

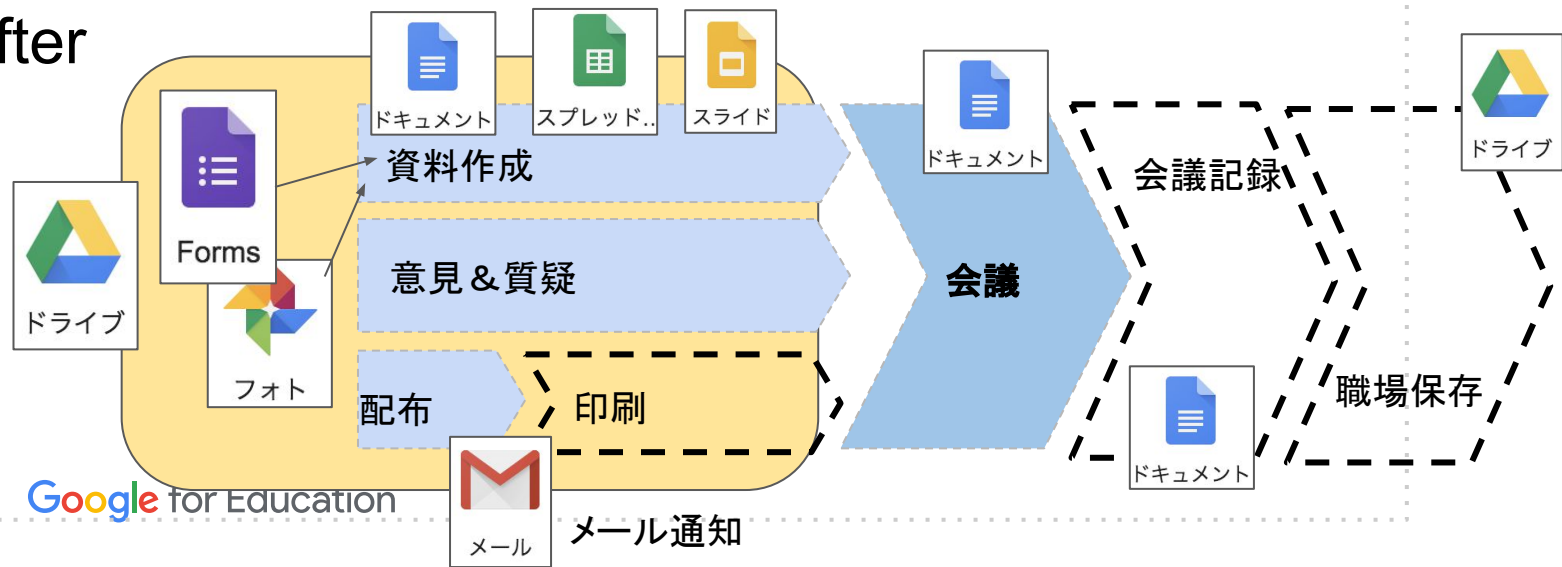


職員会議

Before

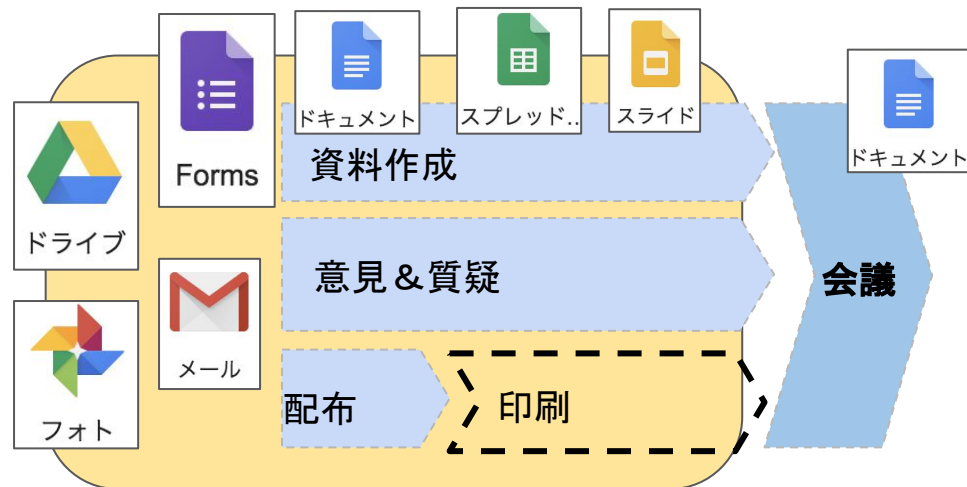


After



有事による会議の必要性を迫られた今

コロナウイルス対策による対応についての迅速



資料の質が上がる 判断材料が増える

各省庁からの情報 ニュースLINK 各校の事例

各部署の見解や意見 ICT関連の準備 etc

リモートで、資料収集と意見交換

限定的な会議時間

多視点からの意見集約



決断までに要する
時間が早くなる

コロナウイルス対策による 臨時休校への対応





クラウドへの保存管理
職場全体で 学年でデータ
を共有



ドライブ



検索



メール

Gmail カレンダーで
スケジュール確認や依頼、通知

朝の打ち合わせ
職員会議
資料の共同編集



ドキュメント



カレンダー



スプレッド...

児童施設利用・教員利用施設の予約

スライドも共同編集
教材 父母会資料など



スライド



ハングアウト



Forms

保護者アンケート

教員同士の遠隔会議
海外研修先との交流

部活連絡はすべてclassroomで
Google for Education



Classroom



YouTube



フォト

映像の配信



家庭への
写真提供



保護者向け 臨時ウェブサイト

新型コロナウイルス対策による休校措置に伴い、全学年保護者へのお知らせを掲載します。

URLを保護者以外の方に拡散することは避けてください。

Openness and Smoothness

便利になったからこそわかる
優先すべき直接コミュニケーション
職場に必要な「風通しの良さ」



The advantage of analog

これまでの教育と
G-suiteを結びつけるものとの判断を。
小学生の時期にこそ身につけてほしい
「**質の良いアナログ**」



タイムリーなコミュニケーション
その可視化と共有

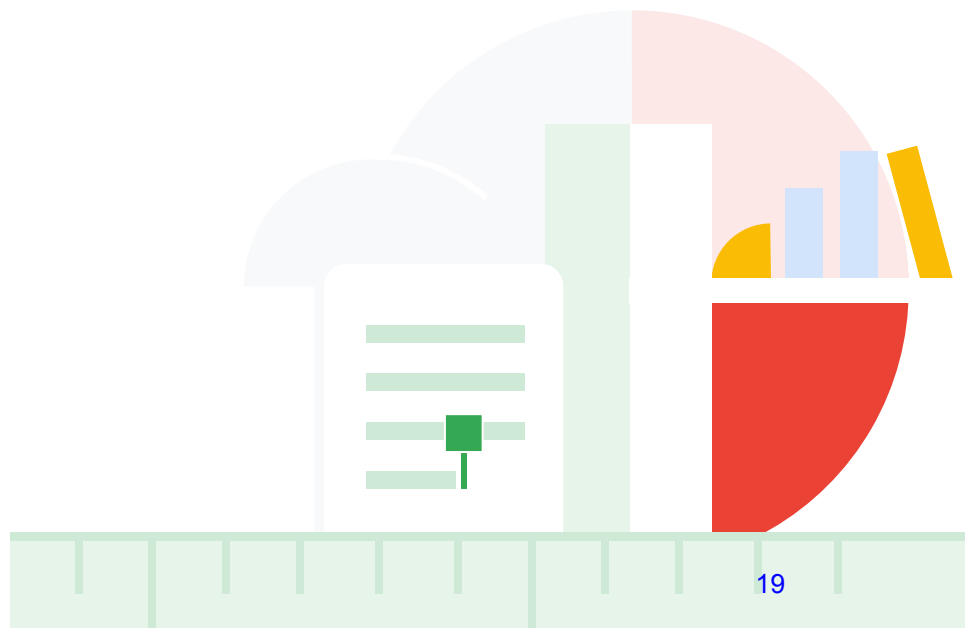
ペーパーレス・机が綺麗に

会議時間・仕事時間の短縮化

先を見据えた準備

部署を超えたコラボレーション

GOOD!!



Before



After



コミュニケーションが疎かにならないか

どこでも仕事ができる、できてしまう

いつでも仕事ができる、できてしまう

なんでも書けてしまう

Wi-fiの不具合があると・・・

Bad...

222



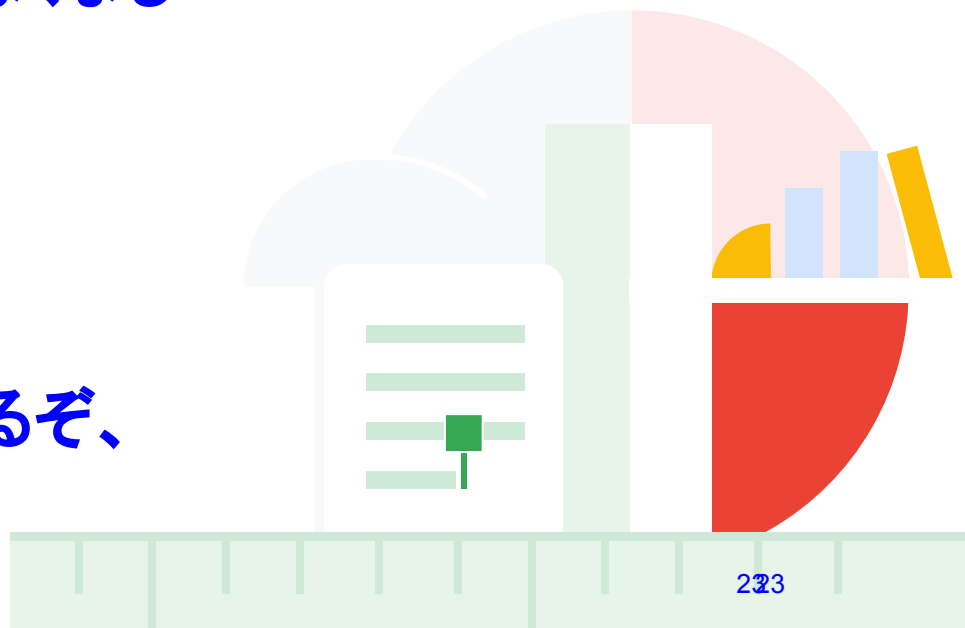
アップデートされ続けることに
慣れる組織になる・考え方の幅が広がる

各部署の仕事で孤立することがなくなる

Bestではなく、
たくさんのBetterに出会える

子供となら、こんな使い方ができるぞ、
とワクワクしてくる

SUPER GOOD!!



トップダウン

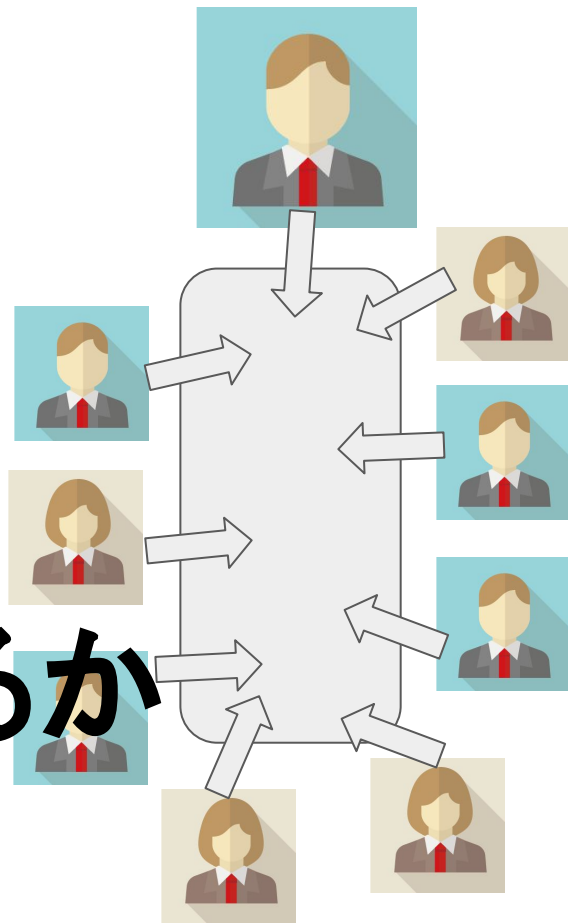
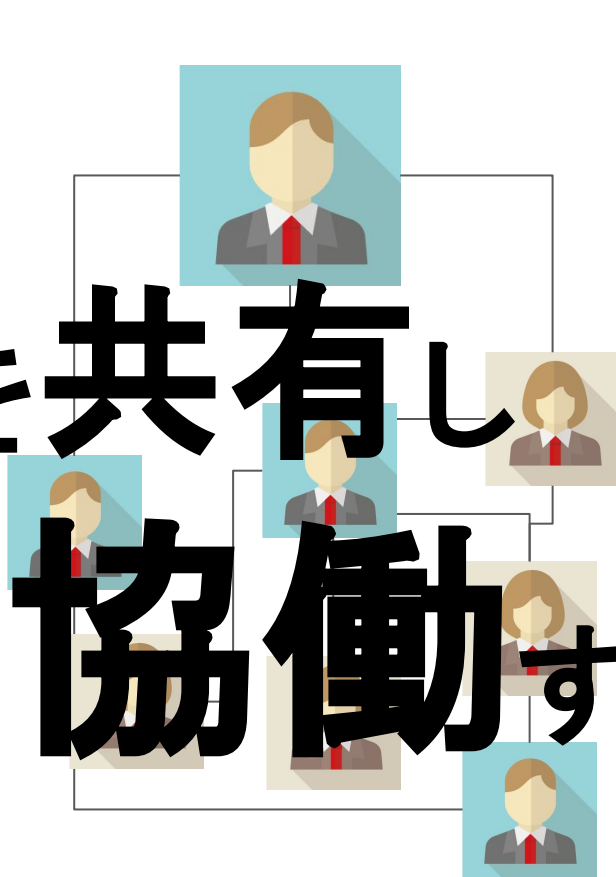
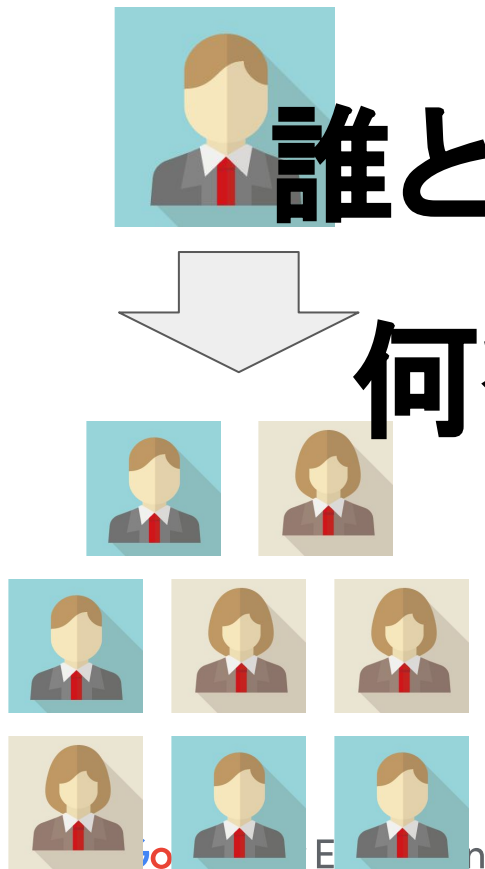
連携

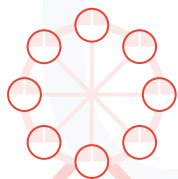
協働

誰と

何を共有し

協働するか





HR活動や授業における Meetの活用

ハングアウト Meet

- 本校のonline Learningについて
- 実践例
- 4月からの活用予定

関西学院千里国際中等部高等部 岡本先生

Ryuhei Okamoto

#GEG Takatsuki Founder / Leader

#Google Certified Educator Level.1



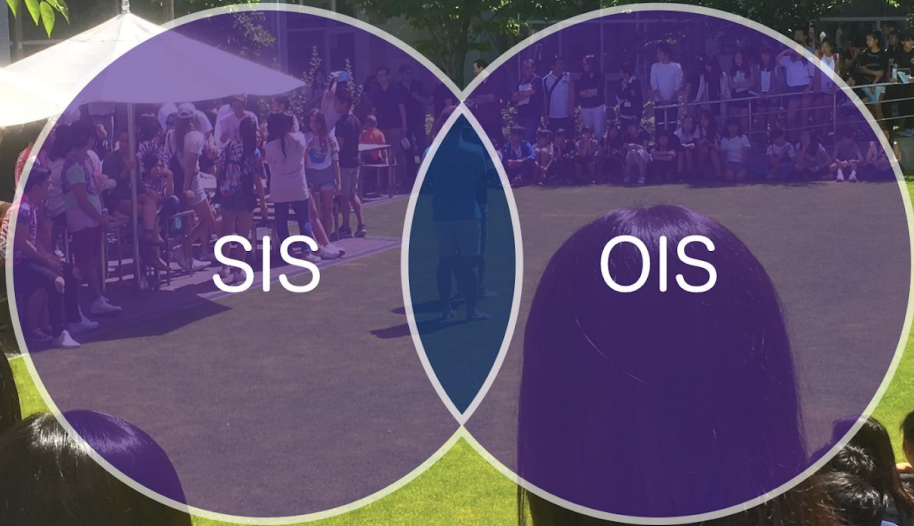
Google for Education



- 学校紹介
- 校内のICT環境について
- 3月の休校時の取り組み（実際の化学基礎の授業時の動画）
- 生徒アンケートから見えてきたonline learningの課題。
- 本校の4月からの動き
- 授業でのMeet活用予定の具体案



Senri & Osaka International Schools of Kwansei Gakuin



Google for Education

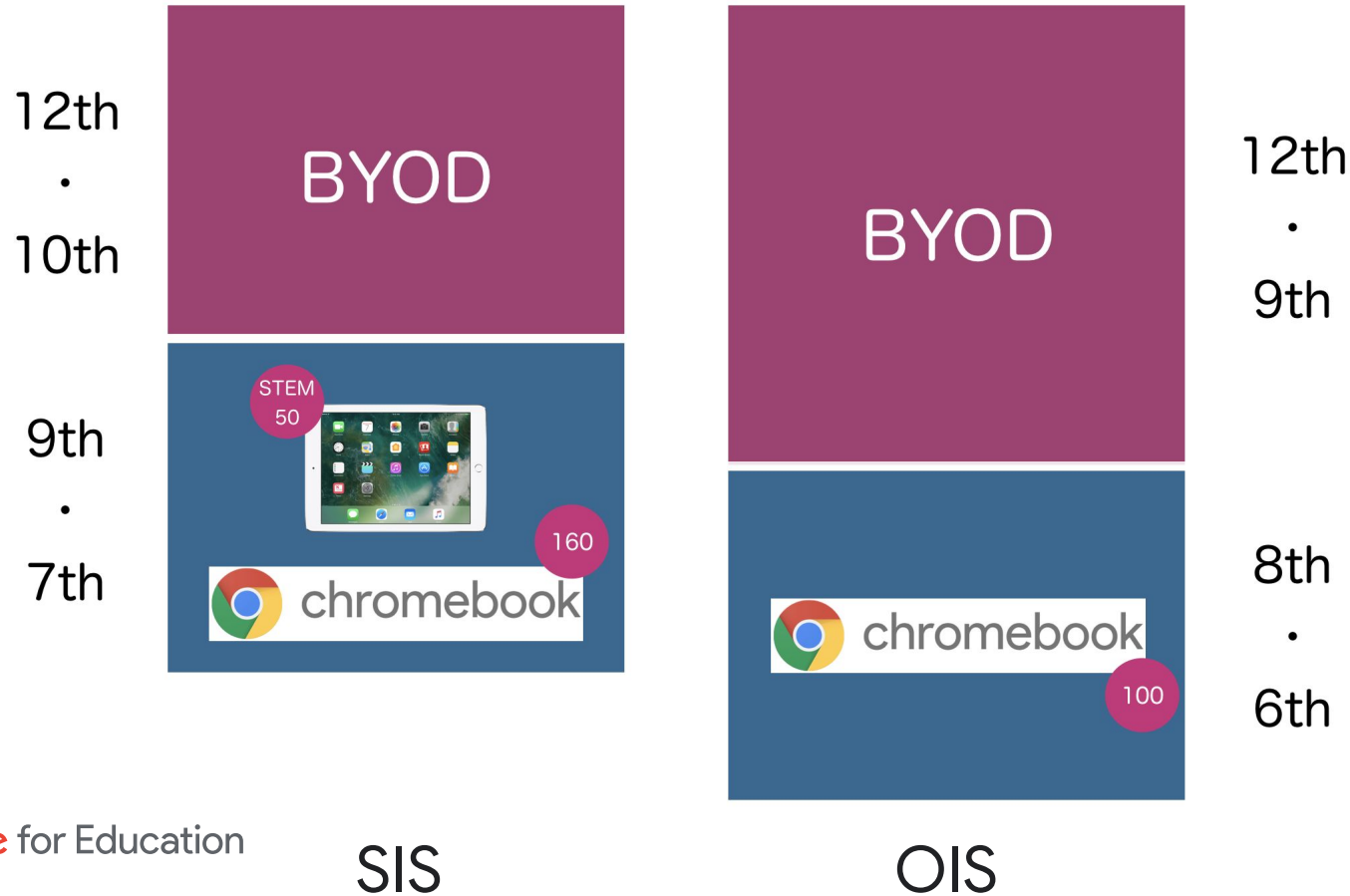
Ryuhei Okamoto

#Science

#TEC(Technology in Education Committee)

#G7

Current Situation of SOIS



Windows

Word

Excel

Power Point

Google

Document

Spreadsheet

Slide

Apple

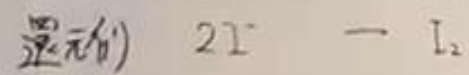
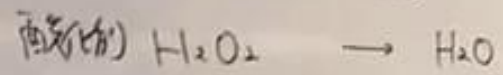
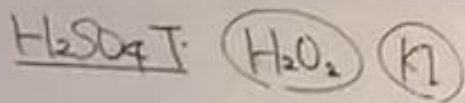
Pages

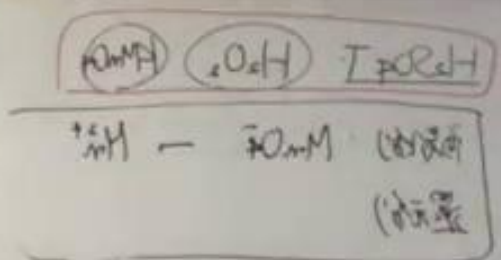
Numbers

Keynote

3月の休校時の対応

<https://spark.adobe.com/page/2q80iz27XXkwr/>





ユーザー (10) チャット

ユーザーを追加

Ryuhei Okamoto さん (あなた...)

Anon Hamada

Koko Otsuka

Mao Kono

Mio Uemura

Sakata Nakata

Seitaro Ohhara

Yoshihito Mizuno

Yuka Yokoyama

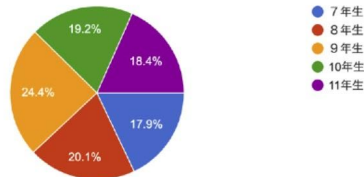
Yukino Tada



SISでは3/1~3/11の間にonline learningが行われました。これは、その間に行われた学習活動について教員および生徒からのフィードバックです。234名(421名中)から回答がありました。上手くいったところが"Good Points"、改善が必要となる"Not-yet Points"です。4月からこのような学習スタイルが続くことを意識する必要があるため、その準備にも活かしたいと思っています。

学年を選んでください。

234 件の回答



○"Good Points" (上手くいったところ)

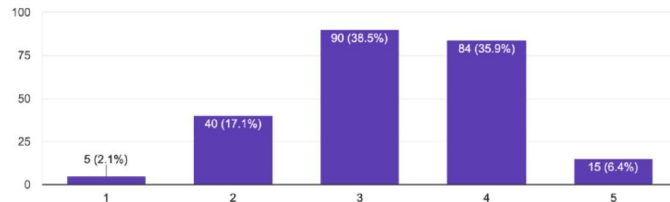
- 送られてきた課題を解いて写真を撮って先生に送るのがとてもやりやすく簡単だったところ。(7年生)
- 普段の授業より質問しやすく、ペースも早過ぎずで自分のペースで出来て良かった。(8年生)
- 自分のペースで課題を進めることができて、普通に学校に通うときとほぼ変わりなく学習することができた。(9年生)
- 家なので落ち着いて勉強できるし、レポートが好きなので、上手く行きました。(10年生)
- クラスルームを活用して、ビデオ授業などができた。(11年生)
- 学校に行く支度をしなくて済んで通学時間も短縮できて、時間を効率よく使うことができました。またテストがない分、提出物にしっかり取り組むことができて良かったです。(11年生)

○自由記述

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの授業になったことは仕方が無いことだと思うけれど、毎日授業中Gmailが来ていないか確認するためにずっとパソコンを見ていなければならなかったのはあまりにも、ストレスや疲れが溜まりました。学校側からの説明はとても安心するところがあったので、続けて言って欲しいです。(7年生)
- 今回このような形で授業を受けてみて少し楽しかったしまた違った方法で授業に取り組めたので良かったですと思う。だけど、やっぱり先生の顔を見て、友達と意見を言い合って授業をするのが1番だと思うので4月から学校を再開させて欲しい。友達とも、先生たちとも会えればいいと思う。(8年生)
- 学校まで行くための時間が少なくなった分、ウイルスに感染するリスクが減って、自由な時間が増えました。週に2回ぐらいを学校へ行く日にして、後はオンライン学習にしてもいいかと思います。(9年生)
- みんなと会えないのはほんまに辛いです。オンライン授業もほんまに辛いです。ずっと家にいるため、昼夜が逆転しました。生活にも支障が出てきているので、早く学校に戻りたいです。(10年生)
- 私の取っている授業でオンラインでみんな電話をつないで授業というクラスが一つもありませんでした。なので、うまくいったポイントや改善するべきポイントはないのですが、課題があるクラスや課題がないクラスとクラスによってバラバラだったので、このコロナウィルスの学校閉鎖期間は一応授業期間だったので、どのクラスも統一して課題はあったほうがいいのかなと思いました。(11年生)
- オンライン授業自体は正直面倒で自分の勉強に支障が少なからずあったが、学校に通う通学時間などを考慮すればかなり効率は良かったと思う。(11年生)

今回のonline-learningの満足度を教えてください。

234 件の回答



○"Not-yet Points" (改善すべきところ)

- 教科によって課題の内容がわかりにくい事があった。メールではなくて、クラスルームに送られて来ていたので、気がつくまでに時間がかかった事があった。統一してほしい。(7年生)
- やっぱり顔を見てしない、出席を毎回取らないことによって、その時間にその教科をしていなくてもバレないことなどが、サボることができるようになってしまっていた。(7年生)
- ほぼプリントなどをやるだけでつまらない。ドキュメントなどが一部開きにくい授業があった。(8年生)
- 先生によって授業開始時間や課題が送られてくるかどうかバラバラすぎる。(9年生)
- 全体的に課題の量が多すぎた。科目ごとに担任が違うから、先生たちはほかの先生がどれくらいの課題を出しているのかわからない。それで生徒に出す課題の量が普通より増えた気がする。(9年生)
- あるクラスでは課題があまり出されていなかったり、またあるクラスでは課題や提出期限が厳しかったりと、バランスがあまり取れていないかと感じました。他にも、オンラインだと自由が許されすぎて面もあると思います。(10年生)
- Googleクラスルームを使っていない先生はぜひ使って欲しい。メールだけじゃ課題がいつ提出でどこに提出したらいいのか不安になる。教科によってすごくオンライン授業を活かしている先生とそうでない先生の差があった。(11年生)
- やはり、顔を見ているわけではないため、どうしても実際の授業の時に感じている責任感というのは感じられなかった。(11年生)

4月からの対応と“Meet”の活用方法

- ・毎朝のHRで顔を見ながら交流に。
- ・新学期の関係づくりに。
ジャンケン大会、ジェスチャーゲーム、
- ・授業中のリアルタイムでの交流に。
表情を見合えうことができる安心感。
例えば、クラス全員でのGamification
(Kahoot!やQuizletなど)を行う際や、「質問タイム」などクラスで共有する際に効果的である。
- ・“画面共有”は非常に効果的。



Important Points !

- 教師と生徒がコンタクトをすることが大切です。遠慮なく質問しましょう。
- 授業の課題および提出は、原則すべて“Classroom”を通して行われます。それ以外の方法を取る場合は、担当教員の指示に従いましょう。
- 学校から様々な情報が送られてくるかもしれません。soismailを毎日チェックしましょう。
- 疲れ過ぎないように、しっかり休憩を取りましょう。体調管理は大切です。
- 全てが上手くいく訳ではありません。全員がいつもより“ちょっとだけ”優しくなりましょう。
- テクノロジーに関する質問は岡本先生(TEC担当)にしましょう：rokamoto@soismail.jp





That's a wrap.

